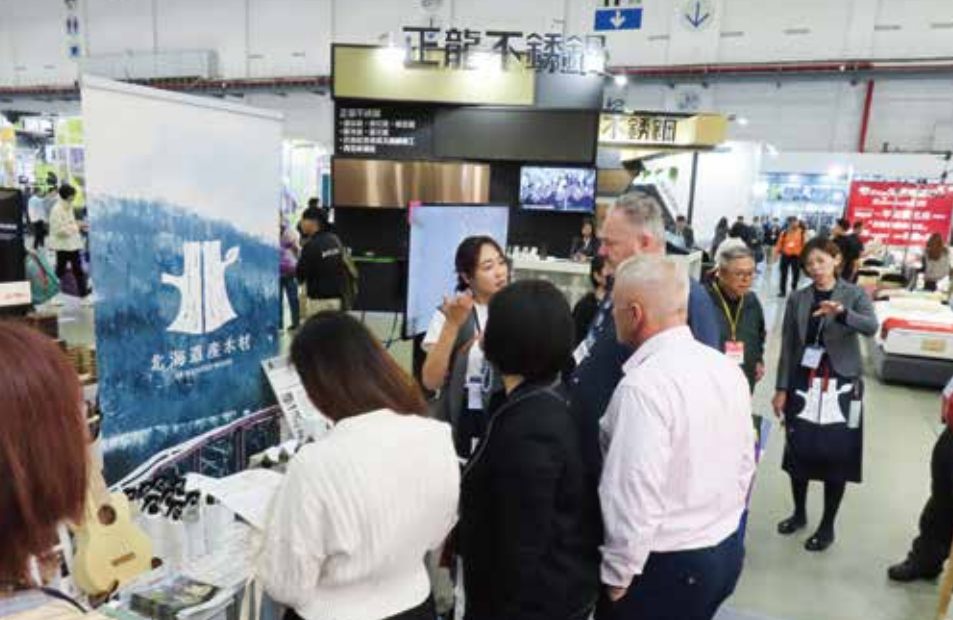




台湾での展示会の様子。熱心に聞き入る参加者。



「6:00AM」「8:00PM」など森の時間を表現したオイル。



高いリラクセス効果のある香りと抗菌作用が特徴のアロマミスト。

台湾における北海道ブランドのニーズと今後の海外展開

北海道の木の魅力を伝えることで森を守りたい

合同会社フィランソロフィーのCEOである笠井さんは、アロマインストラクターとして15年のキャリアを持つ。初めてアカエゾマツの香りに出会った際、その正体がわからなかったが深く印象に残ったという。

北海道に多く生息するアカエゾマツは、火山灰地などの過酷な環境でも育っていくことができる。同社は、複雑な生態系を持つ森の中で深呼吸するような感覚を香りというシンプルな形で表現したいという願いを込めて、「UNCOMPLICATED」(＝シンプル)というアロ

マブランドを立ち上げた。

希少なアカエゾマツ精油をはじめ、100%天然の精油をブレンドして製作したエッセンシャルオイルは、森のさまざまな時間の情景が感じられるように調香されている。アカエゾマツの精油にはリラックス効果があり、高い抗菌作用や皮膚の炎症を抑える効果もある。しかし一方で、材木としての活用が難しい側面があるため、同社の製品を通じて新たな需要を創出し、アカエゾマツの未利用材の活用を促進することで森の育成にも貢献することを目指している。

展示会でのフィードバックを活かし、さらなる展開へ

同社は、北海道が販路拡大のために推進する道産木材製品のブランド「HOKKAIDO WOOD」の登録メンバーでもある。このブランドのつながりから、2024年12月に台湾・台北市で開催された「第36回 台北国際建築建材及び産品展」に出展した。

出展にあたっては、海外ビジネス展開支援事業を活用し、台湾市場だけでなく、現地の生活や国民性に精通した専門アドバイザーとのマッチングが実現した。展示会に向け輸送や書類の準備に追われながらも、アドバイザーによる言語面でのサポートや市場調査も受け、入念に準備することができた。

現地では、台湾の顧客の反応を間近で感じる機会となり、香りの好みにも国内との違いがあることにも気付いた。笠井さんは「参加者との対話を通じ、日本・北海道ブランドに対する強い信頼と同時に香りや効能を詳しく知りたいという積極性を実感した」と語る。

今後は、日常の中で森を感じられるエッセンシャルオイルやアロマミストなどの既存製品を国内外へ展開するとともに、香りやアカエゾマツ精油がもつ効能を活用した空間コーディネートにも挑戦していく考えだ。記憶に深く残る香りの力を生かし、さらなる発展を目指す。

CEO
笠井 祥子



北海道の木の魅力を国内外へ

香りを通じて、日本の魅力を海外に伝える機会が得られたことを嬉しく思っています。今後も国内外を問わず、アロマの感動を共有していきたいです。

公式ホームページはこちら

<https://uncomplicated.co.jp/company/>



合同会社フィランソロフィー

札幌市東区北15条東7丁目11番20号 KANTINE N15-AH TEL 080-4502-4658
設立:令和4年5月 従業員数:5名(パート含む) 代表者:笠井 祥子

香りの森で深呼吸したくなる
アロマを目指して。

森の恵みを地域に還元できるよう、製品づくりを森林の維持や地域貢献につなげたい。